

第 174 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：令和元年 11 月 19 日（火） 13：30～14：40

場 所：浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

出席者：石本教育長 藤本委員 宇津委員 金本委員 花田委員

事務局 河上部長（欠席） 前木参事（欠席） 湯浅課長（兼室長）

河上副参事 市原課長 牛尾室長 村木課長 外浦課長（欠席）

平岡室長 原田分室長 佐々尾分室長 三浦分室長 小松分室長

書記：日ノ原係長 皆田主任主事

議事

1 教育長報告

2 議題

- (1) 浜田市東公園運動施設条例の一部を改正する条例について（資料 1）
- (2) 浜田市東公園運動施設条例施行規則の一部を改正する規則について（資料 2）

3 部長・課長等報告事項

4 その他

- (1) その他

1 教育長報告

石本教育長

会議の冒頭に花田委員について、ご報告を申し上げたいと思う。花田委員の任期が昨日 11 月 18 日までであった。教育委員に再任をお願いしたいという市長の思いがあり、9 月議会で同意をいただき、再任ということが決定した。

昨日、辞令交付が行われて本日から 4 年間、教育委員としてご指導いただくことになった。引き続きよろしくお願ひしたいと思う。

花田委員

本日より、もう一期ということで教育委員を務めさせていただく。また気持ちを引き締め、気持ちを改めて頑張っていきたいと思っているので、皆様のお力添えをよろしくお願ひする。

石本教育長

ありがとうございました。よろしくお願ひする。

それでは教育長報告に入りたいと思う。先月の教育長報告であるが、資料が間に合わなかったため、今日は 2 か月分を報告させていただければと思う。よろしくお願ひする。

① 9 月 28 日（土）幼稚園運動会（石見幼、長浜幼）

あいにく雨が降っており、石見幼稚園は石見小学校の体育館で開催し、長浜幼稚園は遊戯室で運動会が開催されたところである。この運動会を以て、9月から始まった中学校、小学校、幼稚園の全ての体育祭、運動会が終了したところである。委員方には色々とお出掛けいただき、ありがとうございました。

- ② 9月30日（月）令和元年度第1回浜田市給食審議会・諮問（4階講堂）

給食費の改定等の諮問をこの日に行っている。

- ③ 10月1日（火）定例校長会（中央図書館）

定例校長会があったが、私はその後の表彰式の関係で、当日は河上部長に代理で出席していただいている。

- ④ 10月1日（火）令和元年度浜田市表彰・表彰式（議会全員協議会室）

教育委員会の関係では、この度2名の方に表彰、それから感謝状を贈っている。

まずは教育文化功労ということで、仙田先生が受賞された。これは従来から就学審議会、現在は教育支援委員会であるが、そういった会議等の中で特別支援教育の推進にご尽力いただいたということで表彰を受けられたところである。

それから篤行ということで、森下永敏さんは高額の寄附をされた方である。第二中学校出身の方で、現在は名古屋にお住まいである。第二中学校に卓球台を贈りたいとのことで、高額な寄附をいただき、残りのお金で市内の中学校に教育備品を購入して、それぞれ備え付けてほしいという要望であった。それに対する感謝状の贈呈であった。

- ⑤ 10月1日（火）市職員新規採用職員正式採用辞令交付式（議会全員協議会室）

教育委員会に今年度は2名の新規採用職員が配属された。半年間は条件付採用ということで、この期間中に成績が優秀であったということで10月1日付けで正式採用となっている。

- ⑥ 10月2日（火）浜田市中学校新人総合体育大会

会議等が重なったため、私は中々応援に行けなかったが、サッカーだけ応援に行くことができた。浜田市内はサッカー部が第一中学校と第三中学校の2チームしかない。江津市は1チームしかないということで、江津も含めて3校で総当たり戦をするという大会であった。第一中学校が優勝している。

⑦ 10月9日(水) 浜田市校長会要望書提出(教育委員室)

毎年、教育委員会に対して校長会から要望を出されている。教育条件に関する要望と来年度の校長会に対する補助金の関係、委託金の関係、そういったものの要望を校長会からいただいている。色々な項目があるが、その中で特に来年度に力を入れて取組んでほしいと言われた要望が、小中学校共通の要望として、普通教室にはエアコンを設置したが、今後は特別教室についても随時エアコンの設置をしてほしいというものであった。

それから小学校では外国語が教科としてスタートする。そういったことに伴い、ALT、外国語支援員の充実を図ることについて要望があったところである。

それから中学校単独の要望としては、中学校の部活動の遠征、試合等にスクールバスを今利用しているが、自治区間で多少、利用頻度のバラつきがあるということで、スクールバスの利用について更なる充実をお願いするといったような要望があったところである。

⑧ 10月12日(土) 浜田市浜田城資料館・開館式(浜田城資料館)

浜田市浜田城資料館がようやく開館を迎え、開館式を行った。

⑨ 10月13日(日) 浜田開府400年祭記念式典(石央文化ホール)

式典の中で、小学生や中学生に作文の募集をしたが、将来の夢や希望であるとか、そういった多数の作品の中で最優秀賞を受賞された人の発表があったが、中々良かったとの声を出席した方々から聞いたところである。

⑩ 10月14日(月) 第13回浜田市総合スポーツ大会開会式(県立体育館)

第13回目になる浜田市総合スポーツ大会が開催され、開会式に参加をさせていただいた。

⑪ 10月16日(水) 第14回浜田市小学校体操競技大会(県立体育館)

例年、昼までは競技を見ていたが、今年は会議等の関係で開会式だけの出席となり、残念であった。今年もまた児童が頑張っており、年々レベルが上がっていると関係者の方々から聞いたところである。

⑫ 10月18日(金) 令和元年度「新しい学びプロジェクト」研究

実践発表会（金城中・旭中）

公開授業では、全国から 84 名の方々が参加されて、北は北海道から南は福岡県まで、84 名の先生方に参加をいただいた。

- ⑬ 10 月 19 日（土）令和元年度「新しい学びプロジェクト」教科別等研修会（中央図書館）

教科別研修会では、40 名の先生方が参加をされている。東京大学の先生方や先進的な取組をされている広島県安芸太田町の先生方から色々と評価をいただいた。浜田市の協調学習の取組もレベルが段々上がってきたというような評価をいただいたところである。全国 28 くらい地域で、こういった取組が進められているが、浜田市も上位にランクインできるくらいになりつつあるといったお話をいただき、嬉しく思ったところである。

- ⑭ 10 月 20 日（日）第 14 回浜田市 PTA 連合会スポーツ大会（ふれあいジムかなぎ）

ソフトバレーボールということで、春先頃から各学校で練習を始められて、大会を目指して取組を進められてきたと聞いている。ユニフォームも揃えられて、この大会も年々レベルが高い大会になっている。親睦が目的であるが、出るからには勝ちたいということで日ノ原係長も参加をされて頑張っていた。

- ⑮ 10 月 21 日（月）学校統合計画審議会答申説明会（雲雀丘小）

委員方にも出席をいただき、学校統合計画審議会答申説明会を雲雀丘小学校で保護者の方々、地域の方々を対象に 3 回目になる説明会を行ったところである。

- ⑯ 10 月 23 日（水）令和元年度浜田市教育委員会ボランティア表彰・表彰式（三隅小）

- ⑰ 10 月 24 日（木）令和元年度浜田市教育委員会ボランティア表彰・表彰式（周布小）

- ⑱ 10 月 29 日（火）令和元年度浜田市教育委員会ボランティア表彰・表彰式（弥栄小）

- ⑲ 10 月 31 日（木）令和元年度浜田市教育委員会ボランティア表彰・表彰式（美川小）

4 日間に渡って、教育委員会のボランティア表彰の表彰式を各学校で行った。日頃から地域の子どもたちの見守り活動に取組んでいただいている皆様方を学校から推薦をいただいて、教育委員会から表彰するといった制度である。

三隅小学校では、三隅小学校子ども見守り隊ということで団体を表彰している。

それから周布小学校では、周布1町内子ども見守り隊という団体と、個人として辻野一正さんを表彰している。

それから弥栄小学校では、2つの団体を表彰しており、弥栄地区少年補導委員会と弥栄女性の会ということで、それぞれ見守り活動、子どもの健全育成にご尽力いただいている団体である。

それから美川小学校では、地元の方である森昌昭さん、三浦敬雄さんの2名の方の個人表彰をしている。この取組も8年目を迎えており、多くの方を表彰してきたが、まだまだ地域にはたくさんのボランティアで活動されている方々がおられるため、また学校からの推薦を受けて来年度以降も表彰を続けて参りたいと思っている。

⑳ 10月31日（木）県同和教育推進協議会連合会・浜田ブロック研究集会（福祉センター）

県同和教育推進協議会連合会の浜田ブロックの研究集会が福祉センターで行われたところである。

㉑ 11月1日（金）「チルドレンズ ミュージアム セッション」（世界こども美術館）

資料に記載があるように、フランス、ギリシャ、台湾、韓国、日本といった各国の子どもたちを対象とした美術館で活動をされている先生方が集まり、それぞれの美術館における子どもたちの造形活動について、事例を挙げながら説明、発表をされて今後の交流等を進めていくというような申し合わせをしたところである。フランスのポンピドゥーセンターは、世界的に有名な大きな美術館であるが、その中で随分前から子どもたちを対象とした活動を続けておられて、ここの先生方は今回来られた先生以外にも何人も浜田市世界こども美術館に来ておられる。

それからギリシャの先生は、世界こども美術館に来られるのは2回目ということであった。

それから韓国のハン・ミエ先生は、浜田には3、4回来ておられる先生である。

日本では、世界こども美術館の立ち上げの時にお手伝いいただいた中山三善さん、今は東京のスヌーピーミュージアムの館

長であるが、その方に来ていただき、コーディネーターとしてセッションに参加していただいている。浜田市世界こども美術館からは、高野訓子さんが参加した。

- ②② 11月5日（火）第1回浜田市協働のまちづくり推進に関する条例検討委員会（4階講堂）

- ②③ 11月5日（火）第1回公民館のコミュニティセンター化検討部会（4階講堂）

それぞれ委員方が委嘱をされて、初会合が行われたところである。これは、令和3年度から自治区制度の廃止に伴った今後のまちづくりについて、方向性を決めていく大事な検討委員会であり、その中のコミュニティセンター化の検討部会というような位置付けである。今後、回を重ねて令和3年度のスタートまでに体制を整えるということである。あと1年と少ししかないため、月に1回くらいのペースで会議を行うということである。

- ②④ 11月6日（水）第16回B&G全国教育長会議（～7日）（東京都）

実はB&Gがある市町村は全国で300くらいあるが、今、中国ブロックの幹事市を浜田市がやっており、中国ブロックの会長が浜田市長で会議が進められているが、その教育長会議ということで、中国ブロックの幹事市として参加をさせていただいた。浜田市の海洋教育について、発表してほしいということで、時間的には短かったが発表をさせていただいたところである。4年前にも松江の教育長が発表する順番であったが、代わりに発表してほしいということで、浜田市のふるさと教育について発表させていただき、全国大会で2回発表することは滅多にないそうだが、良い機会をいただいて浜田市のPRを少しさせてもらった。そういったことで、7日に開催された浜田市小中学校連合音楽祭については出席をすることができなかったが、今年も盛り上がった大会になったのではないかと思っている。

- ②⑤ 11月11日（月）11月市議会臨時会議・1日目

- ②⑥ 11月12日（火）11月市議会臨時会議・2日目

新しい副議長、そして新しい常任委員会の構成、特別委員会の構成、委員構成が決まった会議であった。

- ②⑦ 11月12日（火）高円宮杯第71回全日本中学校英語弁論大会

出場者市長表敬（市長応接室）

弥栄中学校2年生の横山さんが市長表敬に来られた。弥栄中学校は、昨年も3年生の領家さんが、2年生、3年生の時に2年連続で県代表として出場されており、3年連続して弥栄中学校から出場するというので、まわりの先生方のサポートもしっかりしていると感じたところである。

- ㊸ 11月13日（水）第67回石見地区中学校新人バレーボール大会（ふれあいジムかなぎ）

石見地区中学校新人戦バレーボール大会がふれあいジムかなぎで開催されている。

- ㊹ 11月15日（金）令和元年度浜田市教育委員会委員先進地視察研修（周南市）

委員方も一緒に教育委員会の先進地視察ということで、周南市に視察研修に行ってきた。長畑先生との関わりもあって非常に丁寧な説明をしていただき、いろんな面で身になる研修であったと感じたところである。

- ㊺ 11月18日（月）花田香教育委員会委員辞令交付式（市長応接室）

冒頭でお伝えしたように、花田委員の辞令交付式が行われたところである。

2か月間の報告は以上である。駆け足で報告させていただいたが、今のところで、質問等はあるか。

質疑応答

藤本委員

10月9日に校長会から要望書が出ているが、その中で特別支援教室にエアコンを設置してほしいとあったが、普通教室には設置をしたが、特別教室にはエアコンはなかったのか。

石本教育長

ある部屋もある。

藤本委員

特別教室に設置が終われば、全ての教室にエアコンの設置が完了するのか。まだ、エアコンがない部屋があるのか。

石本教育長

現時点では、普通教室、職員室、保健室、図書室などにはエアコンが付いている。あと特別教室で残っているのは、理科室、家庭科室、音楽室などで、優先順位からいうと音楽室は周囲に家があったときに戸を閉め切って演奏しないといけないということがあるため、夏場を考えると音楽室には優先的に必要かなという気がしている。理科も実験等で窓が開けにくい時もあったりするた

め、理科室にもエアコンを設置してほしいといった学校からの要望もある。ただ、全部を一遍にというのは中々難しいため、順番を決めて、音楽室、理科室、家庭科室のような流れになるかと思うが、その辺りの計画を教育総務課で考えているところである。何とか、要望に答えられるようにしたいと思っているが、財政的なこともあるため一度には難しい。

藤本委員

私が思うのは、やはり常時、子どもたちがいる部屋には優先的に必要であると思う。次に、常時いない部屋となれば、例えば先ほど言われたように、音楽室には、外部の光が入らないようにしたり色々と工夫されているため、窓を開けるということにはならないと思うので、必要であると思う。特別教室にも基本的には子どもがいるわけで、必要であると思う。

石本教育長

普通教室に比べたら使用頻度は低いが、全国的な流れとしては普通教室の後は特別教室のエアコン設置を進めるといった流れである。

藤本委員

承知した。

宇津委員

11月5日に第1回公民館のコミュニティセンター化検討部会が開かれているが、どこが主体となっているかということ、そこで検討されたことが、私たちに情報としてどれだけ流れてくるのか。

村木課長

まず、浜田市協働のまちづくり推進に関する条例検討委員会は、政策企画課が事務局、監事をしている。私たち生涯学習課は、関係課として参加をしている。

もう1つの公民館のコミュニティセンター化検討部会については、先ほどの条例検討委員会の中に下部組織として設置された部会である。これの事務局は、まちづくり推進課と生涯学習課と各分室がそれぞれ事務局を担う体制である。まだ、1回目で2回目が明日、研修会の予定である。必要に応じて逐一情報についてはご報告をさせていただければと思っている。

石本教育長

会議の様子は報告ということだが、会議録などはネットに載るのか。

村木課長

間違いなく、条例検討委員会は審議会であるため、当然公開はされており、議事録もアップされると思う。部会についてもそれと同等になると思うが、そこは確認する。

石本教育長

確かに、教育委員会も関連部会のため、検討結果、経緯については順次報告してもらおうようにするため、よろしく願います。

村木課長

承知した。

藤本委員	検討部会には、条例検討委員会のメンバーの中から検討部会に何人かが出られるということか。
村木課長	そうである。ただ、公民館に関しては条例検討委員会には公民館の代表が1名のみ出ている。だが、コミュニティセンター化検討部会においては、各自治区から公民館の代表が出ている。具体的には、それぞれ各自治区の代表の館長になっているが、コミュニティセンター化部会については、館長が5名出ている。それから、各地区でのまちづくりの代表も5名出ている。旭でいうと、旭のまちづくりの代表が1名、旭の公民館の代表が1名、後は社会教育委員から1名と長畑先生が出ているといった部会の構成である。
藤本委員	なぜ、こういったことを聞くかということ、私は色々な人に出会うことが多い。そういったときに、ご存知ないのですかと言われたことが何度かあるため、どっちが早く知るとかではないが、やはり宇津委員が言われたように私たちにも情報がほしい。
村木課長	早速、条例検討委員会のメンバーと部会のメンバーについては、この後分かるものをお渡しする。
石本教育長	よろしく願います。
村木課長	承知した。
石本教育長	その他はよろしいか。
各委員	特になし。
石本教育長	冒頭でご案内ができていなかったが、実は今年度の島根県各種功労者表彰があり、11月25日に表彰式がある。教育の関係で浜田市から3名の個人の方と1つの団体が表彰を受ける。表彰式はこれからであるが、既に報道発表されているので、皆様方にもご紹介をしたいと思います。
	この度、宇津委員が公立中学校長としての経歴を持って長年教育の充実に寄与したということで表彰を受けられる。皆様方にご紹介する。おめでとうございます。
	宇津委員の他には、元中学校の校長先生である金本廣さん、それから学校医をしていただいている山根毅さん、団体として有福神楽保持者会である。今年は個人の方3名と1つの団体が受賞される。

2 議題

(1) 浜田市東公園運動施設条例の一部を改正する条例について（資料1）

村木課長

資料1をご覧ください、この度の議会の12月定例会議に提出する前に事前に教育委員会の決定をいただくものである。浜田市東公園運動施設条例の一部を改正する条例について目的と理由であるが、浜田市東公園の野球場であるが、現在、電光掲示板を設置するための工事をしている。それが完成した暁には、利用料金を設定するための所要の改正である。電光掲示板に掛かる費用として全面使った場合は、1時間につき440円、半面使った場合は1時間につき330円である。そしてスコアボードの項を削る。令和2年4月1日からの施行を考えている。ページを捲っていただき、3ページの新旧対照表をご覧ください。

左側が現行で右側が改正後である。現行の4ページ目にスコアボードとあるが、木製のスコアボードを現在は躯体をそのまま使うために周りの木を剥がして網で囲ってある。従来においては、中に人が入って中で得点版を差し替えるといった形をとっており、1日あたり1,250円の利用料金であったが、来年の4月以降は電光掲示板に変わっているため、全面使う場合は440円、半面の場合は330円といった改正になる。よって、改正後4月1日以降はスコアボードの1,250円は削るといったものも付けている。

具体的な金額の根拠としては、近隣の江津市、益田市、大田市、松江市、出雲市、ほとんどの市において電光掲示板にしている。そういったことから他市の利用料金を参考にしている。参考として、益田市が1試合880円、江津市が1時間400円、松江市が30分200円ということで、それぞれ単位が違うが概ね1試合となれば7回だったり9回だったり、やはり時間は2時間から2時間半くらいということで、浜田市としては1時間につき440円という金額を算定し議会に上程するものである。

また、全面と半面とあるが、一応今の躯体を使うため、今の躯体自体が横に約21m、高さが2mあり更に5.5mの面を持っている。全てをLEDにすると結構な金額になるため、実際にLEDになる部分は横が16.8m、縦が4.4mといったオールLEDのものとなる。半分というのは、半分から上の得点だけを使う場合は330円で全面を使うと選手の名前や審判の名前が表示され、いわゆる公式試合になると440円という想定で金額の設定をしたところである。

条例に関しては、金額の付加ということで金額の比較、また、資料2においては、条例の施行規則を定めたものである。

(2) 浜田市東公園運動施設条例施行規則の一部を改正する規則について（資料2）

村木課長

これについても、先ほどの料金設定を新たに設定するために、様式書、申請許可書の所要の改正をするものである。3ページをご覧ください。

左側が現行で右側が改正後の申請書である。スコアボードを削除して、次のシャワーが上に上がり、夜間照明灯の下に電光掲示板の全面と半面の欄を設けるものである。

次の5ページには許可書で同様の改正である。以上、今回の浜田市東公園運動施設野球場の電光掲示板の利用料金を徴収するといったことによる改正の条例と規則の説明をさせていただいた。

石本教育長

説明があったように、東公園にある野球場に電光掲示板を設置することに伴い、利用料徴収に伴う条例改正、それから規則の改正である。規則は書式の改正ということで提案があった。

委員方から質問等あるか。

藤本委員

質問ではなく、要望的な意見である。私はあちこちに行くことがあるが、球場によっては非常に見づらい色がある。グリーンなどは見えにくく、1番よく見える色はオレンジ色で、文字など色については検討いただいて決めていただきたい。金額的には変わらないと思うため、お願いしたいと思う。近隣の球場で非常に見づらいところがある。県立の出雲市にある浜山公園野球場も色が見えづらい。そういったことも考慮しながら色を考えられた方が良かったと思う。要望的な意見であるが。

村木課長

色についてはカラーということで、最近のLEDは色々な色に構成ができるため、どの色が見えやすいのか見させていただいて検討したいと思う。カラーであるため、その辺りは調整ができる。

藤本委員

特にグリーンはナイターだと見えない時がある。

石本教育長

既に設計が終わっていて、その辺りの色の指定はしてあるのではないのか。色は変えることができるのか。

村木課長

できる。それこそ「ホームラン」とかレインボーのカラーも出せる。そして、その場でカメラで撮った動画もそのまま出せるし、例えば、市長があいさつされている横で手話をするようなことも全て映し出せるような仕掛けになっている。ただ、おそらく文字は白だと思う。ボールが緑とか、ストライクが黄色とか、アウト

藤本委員	が赤というのはあると思う。 それはもうお決まりである。文字がグリーンだと何が書いてあるのか分かりづらい。
村木課長 石本教育長	確かにグリーンの想定もあった。 事前に私も資料を見ていたが、今、気が付いた。全面と半面という書き方で、全面が 440 円で半面が 330 円となっているが、半面は 220 円ではないかと思ったが、その辺りは。
村木課長 石本教育長	正直そういう思いもあったが、他市もそうであった。 実際には半面というのは全く半分ではなくて、3分の2と3分の1くらいなのか。
村木課長 石本教育長 村木課長 藤本委員 村木課長	全く半分である。 全く半分なら2分の1ではないのか。他市も半分ではないのか。 他市も全く半分ではなかった。 ちなみに、三隅球場はどうか。 三隅球場は、電光掲示板と使ったからといってプラスの費用は発生していない。一応、使用料金の中でという理解である。
石本教育長 各委員 石本教育長	その他は質問等あるか。 特になし。 議題の(1)浜田市東公園運動施設条例の一部を改正する条例、並びに議題の(2)浜田市東公園運動施設条例施行規則の一部を改正する規則について、この2つの条例について提案のとおり承認していただけるということによろしいか。
各委員 石本教育長	全会一致で承認 ありがとうございました。

3 部長・課長等報告事項

湯浅課長	行事等予定表(資料3) 11月19日から12月末までの間の予定として記載をしている。 11月22日に文部科学省人権教育研究指定校研究発表会が第三中学校で開催される。委員方のご出席ということで丸が付いている。 12月18日には、令和元年度浜田市人権作品コンクール表彰式が浜田公民館で行われる。 それから12月20日に第175回教育委員会定例会ということで、委員方のご出席をいただきたいと思っている。その他のところについては、記載のとおりである。また、ご一読いただければと思
------	---

河上副参事

う。よろしく願います。

令和2年度浜田市立幼稚園園児募集要項（資料4）

例年通り、今年度も募集要項を定めて募集をしたいと思う。今後この要項に基づき、12月の広報はまだ、並びにホームページに掲載するとともに、各園にも配布して周知を図る予定である。昨年度と大きく変わった点についてのみ説明する。

3番の募集対象については、今年度の園児状況を見て挙げている。なお、原井幼稚園については引続き休園中ということで募集は行わない。それから混合学級についても、昨年と同様の基準で行う予定である。

(3)の特別支援学級を先月の定例教育委員会で承認いただいたように、石見幼稚園に設置するというので募集をしたいと思っている。

裏面をご覧ください、4番の保育料についてはご承知のとおり、無償化が始まり無料であるが、教材費用等で無償化の対象としない場合もあると記載している。

5番の入園申込手続についてはこれまでは教育委員会の教育総務課が窓口であったが、今後は子育て支援課が行う予定にしている。

6番の入園申込受付期間であるが、これまでは概ね10日で行っていたが、今年度からは子育て支援課で保育園の募集と併せて行うということで、保育園の申込締切に近づけるといって、12月20日までと少し長くさせていただいている。保育園は年末の仕事納めまでやっているが、幼稚園から要望があり、やはり幼稚園が休みに入ると中々見学に来られても対応できないということもあり、幼稚園と話し合った結果20日締めということである。このような要項に基づいて、来月から募集を開始したいと思う。

口頭ではあるが、2点報告をさせていただく。1点目は先月幼稚園等の視察をしていただき、委員の皆様方ありがとうございました。その際に多くの使えない遊具があり、これから冬休みに入り、万が一その遊具で危険な遊び等が発生してはいけないので、市の予算の予備費を使い、現在危険と見なされている遊具については、取り急ぎ全て撤去させていただく。その時に見ていただいた長浜幼稚園の軒下の表面が剥がれて落下していたが、それにつ

いても大至急工事の発注をかけたところである。

もう1点、明日11月20日にNHKのニュース「しまねっと1810」で18時10分から19時まであるニュース番組の中で、8分間程度、「石見神楽に魅せられて 島根・浜田」というタイトルで特集が組まれる。その中で、長浜幼稚園が神楽を一生懸命子どもがやっているということで長浜幼稚園が取材を受けて、子どもたちの可愛らしい姿が映像で映ると思うので、是非ご覧いただければと思う。50分の中で、どの辺りであるかという詳細が分からないため申し訳ないが、是非テレビをご覧いただければと思う。

牛尾室長

第7回（11月）市校長会資料レジュメ（資料5）

11月の校長会、教頭会で伝えた内容を紹介する。

まず1つ目に、令和元年度全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会が毎年8月終わりにあり、説明会に行った内容を伝えている。ポイントは、報告書や授業のアイデア集が各学校に配布されているが、それをしっかり積極的に活用するということである。今年度だけのものだけでなく、過去のアイデア集も有効である。学力調査問題では、過去に課題の見られた設問を、少しずつ形を変えながら繰り返し設定しているため、過去のアイデア集も有効であると伝えている。それぞれの報告書には、指導に当たっては例えば本設問を用いたり、本設問を使って授業を行う際にはというようなポイントがあるため、是非これを活用することを話した。

学力調査の設問を、単に過去問題の練習をやるということも効果はあると思うが、それを教材として授業に組み込み活用できる力を育てる指導、「何を問われているのか」「何をどう答えるのか」等を含んだ指導を、学年に応じて計画的に行っていきましょうと話している。

例えば算数、数学の技術問題は3つ必ず出ている。事実を問うもの、方法を問うもの、理由を問うものである。では、方法を問うのに「なぜ？」と問うと授業の中ではおかしい。方法だったら、「どうしてやったの？」「どうして？」と問う。理由であれば、「なぜ？」と問う。授業の中で取り上げるときに今何を問い、何を答えるのか、子どもたちに答えさせるかということをしちんと確認をしていかなければならない。これは各学校で行うというのは中々難しいため、市教研の教科部会等をしっかり活用して、計画

を作り授業を互いに公開し合うような研修ができればということも伝えた。

12月に県の学力調査がある。学力調査のためにやっている訳ではないが、各学校での今までの取組が1つの検証の材料になると思うため、よろしくお願ひすると話した。市教委から配信プリントの提供もしている。是非このプリント等も活用してほしいと話した。このプリントの中に全国学力調査の過去の問題が全部入っている。標準学力調査の問題も、中学校は入試問題もあるため、配信プリントの活用も伝えている。

2つ目に、書く力を育てるためにということで、教育新聞からの情報の提供である。6月の校長会で教育効果の高い学校は、しっかり書かせる活動をしているということも伝えた。そのため、1つの材料になればということで資料等を提供している。

2ページをご覧いただき、全てを紹介できないが、例えば第3回であれば作文を書かせるために、色々なレシピがあると紹介し、第5回のところでは日記指導をしている教員もいるが、していない教員もいるため、日記指導をする場合にはこういったことが有効である紹介している。

3ページの第6回では、行事があれば大体作文を書かせる。行事作文の指導のあり方、どのものにも共通するが絞って指導すること、技術等も絞って指導するとあった。もう1つは、書かせた以上は評価していかなければならない。その評価も教員の評価が持続、継続できる評価に取り組んでいきたいと思いますと話している。浜田市には若い教員も多く、書かせることを大事だと思ながらもその指導を悩むことが多いと思うため、1つの材料になればと思ひ提供している。

4ページをご覧いただき、3つ目に第2回島根県学校司書研修が6月に行われ、テーマが「学びを育む学校図書館～思考ツールを授業に活かす～」という研修の内容であった。新学習指導要領で総合的な学習の時間について、枠で囲んであるように、探求的な学習をするにあたって、比較するとか分類するとか関連付けるなどの考えるための技法が活用されるようにすることが新たに加わったものである。その中に考えるための技法ということで、思考ツールということが紹介されている。これを使えという訳ではないが、今多くの学校で使われつつある。ちなみにこの本は、私が現場にいる時に教育委員会から各学校に配布されたもので

ある。各学校にこれが届いている。

司書教諭がこういった研修を受けて、学校に帰り中々研修の報告ができないと思うが、是非、先生方は司書教諭と連携をしっかりとっていただき、司書教諭の学ばれた思考ツールやスキルをしっかりと活用してほしいということをお話した。

弥栄中学校に学校訪問に行った時に、図書館にも思考ツールのカードが全部入っていた。先生方も司書教諭に、こういう授業をしたいため、良いツールがあれば、これが使えますよと一緒にやっていく状況を聞いたので、是非、学校司書と連携をしてくださいと伝えた。

4つ目にキャリアパスポートの活用・研究情報ということで、第一中学校と原井小学校で研究を進めてもらっているが、公開授業の日程が決まったので紹介したところである。

キャリアパスポートを使った振り返りの授業をする。その後、県の指導主事も来るため研修会を開催する。来年度から全ての小中学校でスタートするため、是非、一緒に研修をしましょうと話している。

以下、5、6番については省略する。以上である。

石本教育長

たくさんの資料がある。また、お目通しいただければと思う。

村木課長

JFA（公益社団法人日本サッカー協会）こころのプロジェクト「夢の教室」の開催について（資料6）

平成22年度から行っているJFAこころのプロジェクト「夢の教室」の開催についてである。今年度は10回目であった。先般、10月21日に周布小学校で行われたところである。この事業は小学5年生を対象とした日本サッカー協会主催の事業で、午前中を1組、午後を2組で行った。今年度はフットサルの選手である村上選手が来られて、最初にゲーム感覚で技の披露やチームワークのゲームをした後、教室で夢を掴む話をされたところである。この事業は、来年度も引き続き展開していく。

令和元年度上期全国大会出場者への激励金について（資料7）

全国大会に出場される激励金制度を浜田市は設けており、中々こういった形で披露することはなかったが、今年度から上期、下期に向けて多くの選手の方が全国大会や国体等に参加しているというPRも兼ねて、こういったスポーツで野球や卓球、空手、

ソフトテニス諸々のスポーツにおいて、浜田市民の皆さんが全国大会に出場しているということを紹介する。上期であるが、あくまでもスポーツ活動の振興と人材育成ということで激励金を給付しているため、ご報告という形でご了承いただければと思っている。

雑誌スポンサー制度の状況について（資料8）

前回、金本委員から雑誌スポンサーのお話があり、早速現状について調べさせていただき、今回ご報告をさせていただければと思う。平成25年から有料で民間企業等の広告ということで雑誌のカバーに掲載している。1年間又は3年間ということでスポンサーに1万円をいただき、掲載しているものである。現在は212の雑誌がある中で、10月31日現在、14の企業の方からスポンサーとしてご協力をしていただいております、今回一覧で記載している。1番の浜田のまちの縁側から14番のタナカ塗装システム株式会社まで、それから雑誌の指定については、「かぞくのじかん」から「暮らしの手帖」までである。

また、協賛団体の推移ということで平成25年の19団体を最高とし、14団体を行ったりきたりというようなところである。推移についても、図書館として今後PRをしながらスポンサーを増やしていきたいといったところで進めている。

石本教育長

以上、資料に基づいて報告をいただいたが、その他資料のないところで各課長から報告事項はあるか。

各課長

特になし。

石本教育長

それでは、今までの報告事項の中で委員方から質問等があれば願います。

質疑応答

藤本委員

行事予定の中に、11月23日にしまねの社会教育フォーラムが島根県立青少年の家であるが、内容的にはどういった方が出席されるのか。

村木課長

これは、社会教育委員又は市の職員が対象となるような内容である。

藤本委員

社会教育委員の会があるが、そういった方も対象であるか。

村木課長

そうである。公民館の職員や社会教育関係者が参加する内容と

藤本委員	なっている。
石本教育長	承知した。
各委員	その他はよろしいか。
	特になし。

4 その他

(1) その他

石本教育長	事務局からその他何かあるか。
日ノ原係長	委員方のお手元に、1年間分の委員日誌をお配りしているので、 ご活用いただければと思う。
石本教育長	委員方からご報告やご質問があればお願いします。
各委員	特になし。

次回定例会日程

定例会 12月20日(金) 13時30分から 北分庁舎2階会議室

次々回定例会日程

定例会 1月27日(月) 13時30分から 北分庁舎2階会議室

14:40 終了